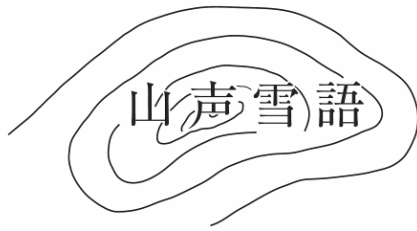


京交山岳部報

例会予告（2019年3月～2019年4月）

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2801回 雪の北山を歩く 小野村割岳 (△931.7)	3月17日(日) 集合 参加者で調整	井戸澄夫	広河原から往復の予定
備考 残雪期日帰り登山装備			
第2802回 点名「荒木村」 (2等△403.4)	3月14日(木) 集合 参加者で調整	吉田 武	京都～新名神信楽 IC～伊賀上野～桜ヶ丘団地・・・「荒木村」 往復～帰路
備考 日帰り装備			
第2803回 点名「鳥羽上村」 点名「加田村」	4月 4日(木) 集合 参加者で調整	吉田 武	京都東 IC～米原 IC～鳥羽上町 登山口・・・「鳥羽上村」往復・・・ 「加田村」往復～米原 IC～帰路
備考 日帰り装備			
第2804回 冠山(3等△1256.6)	4月12日(金) ～13日(土) 集合 参加者で調整	吉田 武	(1日目)京都(名神北陸道)武生 IC～R417～冠峠・・・冠山往復～ 根尾長嶺～能郷(テント泊) (2日目)能郷能見学～横山ダム～ 木の本町～マキノ町～R161 今津 ～京都
備考 テント泊, 能郷の能・狂言を見学。			
3月の集会(総会) 日時 3月20日(水) 18:30～ 場所 職員会館「かもがわ」(雑報参照)		3月の企画運営委員会 日時 3月13日(水) 18:30～ 場所 holly's café(ホリーズ カフェ)	
4月の集会 日時 4月10日(水) 18:30～ 場所 holly's café(ホリーズ カフェ)		3月の企画運営委員会 日時 4月24日(水) 18:30～ 場所 holly's café(ホリーズ カフェ)	



昨年12月初旬と今年の2月初旬に韓国の釜山に行った。最近の日韓関係の悪化(?)のせい、日本から韓国へ旅行する日本人はかなり減っている。2011年に328万人だったのが2017年には231万人になった。一方、韓国から日本への旅行者は激増している。2011年165万人が2017年714万人となっている。韓国へ行く日本人が減ったのは、慰安婦像の設置問題などが要因であろうと思う。日本人がよく行く観光施設・公共施設の前に慰安婦少女の悲しそうな像が建っているのでは、足が遠のくのも仕方ないといえる。日本人旅行者で儲けていた宿泊施設や商店も困っているようである。代わりに大量に来ていた中国人観光客も、貿易問題や外交問題で急減しているの、よけいに困っているようである。

長年、毎年のように韓国へ行くが、その理由は女房が旅行好きで、韓国の辛い海鮮料理が大好きだからである。小生はもともと甘党なので韓国料理は好きではなかったが、ふぐ鍋やあわび粥などはなかなか美味であり、辛い海鮮鍋も食べれるようになった。それでも食べ物のためだけに韓国へ行くのももったいないので、ハルラ山やソラク山などの山々を登ったり、地方都市に観光に行ったりしてきた。

昨年12月には朝鮮半島西南部の小都市木岬(モッポ)や対馬に行った。木岬は戦前には日本人が6万人ほど住んでいた港町で今なお日本家屋が多数残っている。対馬は釜山から高速船で1時間半くらいと近く、韓国人観光客で溢れている。対馬は日本と朝鮮との外交の窓口として重要な役割を果たしてきた。古くは大和朝廷から派遣された防人たちの山城の跡や、江戸時代の朝鮮通信使の史跡、日露海戦時の砲台跡などがある。烏帽子岳山頂(標高176m)から見るリアス式海岸浅茅湾に浮かぶ島々の風景は絶景である。

今年の2月には東海岸の工業都市蔚山(ウルサン)へ行った。蔚山には豊臣秀吉が命じた朝鮮出兵の時に、加藤清正軍が築造した2つの城跡(倭城)がある。一つは蔚山の中心部の高台で公園になっており、日本式の石垣が保存されている。本丸跡からは蔚山の街が見渡せる。もう一つはバスで30分ほどの郊外で、こちらは石垣がより一層多く残っており、日本海(韓国では東海)を間近に望む山城である。この城の麓のバス停で一人の老人に出会った。日本語を上手に話す方で87歳の男性である。加藤清正軍が撤退するときたくさんの当地の女性を連れ帰り、日本で生まれた子孫が当地の地名を姓として熊本に多く居住しており、その方達との交流を続けているとのことであった。朝鮮から連れてきた陶工達が有田焼きを作ったという歴史は本で知っていたが、その話は初めて聞いた。またその老人は自身の朝鮮戦争の経験を語った。20歳で徴兵され北朝鮮軍と戦ったということで同じ民族の人との殺し合いは辛かったと語った。朝鮮戦争では約350万人が死んだ。その内、半分以上が民間人である。太平洋戦争の日本人死者が310万人(内、民間人80万人)と比べても、その数はすさまじい。老人は蔚山にある原子力発電所のこと詳しく話した。どうも自身も原発で働いていたようであった。韓国の電力供給の約半分は原発に依存しているとのことである。もちろん福島原発事故のこともよく知っていた。残念ながらバスが来て、原発の必要性についての議論をする時間はなかった。

(2019.2.20記 S. I.)

【第2799回例会】

初栂池スキー H31.1.31~2.2

吉田 武

僕自身、1月21日から24日まで三菱病院で心臓のアブレーション手術をして、病み明けでスキーができるだろうかと思いつつ、一路、栂池スキー場に向かう。

1日目

安曇野ICからR147・148を走って、宿「白馬ベルクハウス」に着いた。しかし、僕の心臓はパクパクと悲鳴を上げている。2時過ぎに着いたが、僕は温泉に入って休養をした。岡本君と鷺見嬢は滑りに行った。いつまでも元気な2人をうらやましく思った。2人は早い目に上がってきたので、ひと風呂入って宴会になった。何時もながら楽しいひと時である。

2日目

朝からガスがかかって視界が悪いが、2人は滑りに行ったが、僕は体調がすぐれなかったため、今日も充電。また、これも至福のひと時である。温泉に入り今日も英知を養った。

3日目

今日も休養。2人は昼前まで滑って帰路についた。3日間とも体調が悪かったが、栂池にすることが、僕としてはたまらなく好きである。また、来年もこよう。



ゲレンデにあるメタセコイヤ



乾杯



夕食時



鷺見嬢と岡本君

例 会 報 告 (ま と め)

例会 No.	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2799	梅池スキー	曇り	平成 31 年 1 月 31 日(木) ～2 月 2 日(土)	吉田 武	岡本義弘 鷺見壽末子	別稿詳報

雑 報

△△△ 2月の集会

日 時 2月13日(水) 18:30～
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出席者 井戸, 大槻, 岡田(茂), 方山, 森本, 和田, 清水 7名
内 容 例会結果, 例会予告, 個人山行, 岳連関係報告, 70周年記念事業ほか

△△△ 1月の企画運営委員会

日 時 1月21日(月) 18:30～
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出席者 井戸, 岡本(義), 清水 3名
内 容 例会予告, 岳連関係報告, 総会準備, 70周年記念事業ほか

△△△ 他山岳会の会報(受贈分)

2月号 京都山岳, 趣味の登山, 比良山岳, 木雞

△△△ 平成30年度部費受領者について

2月21日現在, 先月号までに報告しました方々に加え, 次の方から既に平成30年度部費を受領していますので報告します。

(敬称略) 井戸澄夫

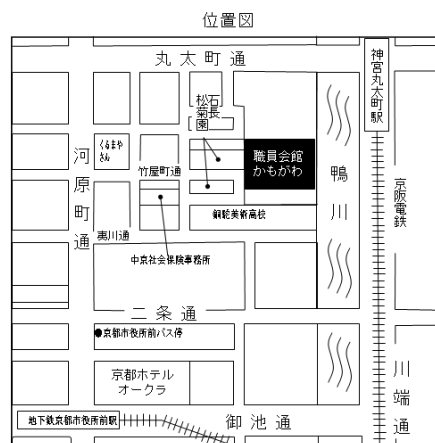
△△△ 平成31年度日山協山岳共済会の山岳遭難・捜索保険について

申込希望者は3月20日(水)総会のときまでに井戸へ連絡してください。

連絡先: 井戸澄夫

△△△ 平成30年度総会 兼 3月集会のお知らせ

日 時 3月20日(水) 18:30～
場 所 職員会館 かもがわ (位置図参照)
会 費 1,000円(当日徴収)
担 当 清水 康裕
備 考 参加希望者は3月15日(金)までに
必ず担当者へ連絡をお願いします。



平成31年新年会（兼1月集会）

日 時 1月10日（木）18：30～
場 所 「かごの屋」四条烏丸下る地下鉄四条駅6番出入口前 TEL353-8936
出席者 井戸 澄夫，大倉寛治郎，大槻 雅弘，岡田 茂久，岡本 義弘，
方山 宗子，小森 浩，田村 正弘，松浦 健一，松田 誠二，
室谷 和彦，森本 清一，吉田 武，鷺見壽末子，和田 良一，
清水 康裕 (16名)

《今年の抱負》

(田村) 今年 72 歳になる。山はぜんぜん登っていない。一日二万歩歩いて体力つけようと頑張っている。

(岡本義) 昨年 8 月，なかなか行けなかった表銀座へやっと思った。穂高連峰の眺めが良かった。全日天気恵まれ良かった。井戸さんは別ルートから登られ，合流した。吉田ジャッカンさんのアッシーが，ありがたかった。今年も夏山合宿へ行きたい。

(方山) 昨年，怪我して，その後筋力を戻すのが大変だった。今年は楽しい参考をしたい。

(松浦) 昨年，近所の山に登っただけである。昨年，今年は新年会に参加できた。今年は小屋泊りで大きな山へ行けたらと思う。

(室谷) ご無沙汰している。ここ数年登山らしいものはしていなく，もっぱらボルダリングをしている。今年は縦走登山の例会に参加したい。

(井戸) 昨年，例会に 10 回参加した。個人山行でキリマンジャロのギルマンズポイントまで女房に引っ張られ登った。しんどかった。ニュースで三浦雄一郎がアコンカグアに行ったことを知り，元気で勇気もらった。私も頑張りたいと思っている。

(岡田茂) 昨年，48 回山に登った。月平均 4 回である。体力が落ちてきた。今年，82 歳になる。背伸びすると，しんどいので，自分なりの山行を続けていきたい。

(大槻) あと 1 月で 77 歳になる。なんとか 80 歳まで自分の登りたい山へ行きたい。昨年，3 つほど長時間かけて山に登った。中央アルプスの安平路山 11 時間，岐阜の願教寺山 13～14 時間，剣岳の北の毛勝山 14 時間。今年，3 つ登った。来週，雪の伊吹山を予定している。今年，14 時間でどんな所へ行けるかな。八十八箇所 10kg 担いで 50 分で歩き，レーニングしている。だんだん言っているものでなくなってきたので，77 歳なりの山行きをしていきたい。

(大倉) 一昨年に脳内出血し，昨年新年会は欠席した。カムバックできた。昨年は 10 箇所ほど山に登ることができた。仲間に助けてもらい，一番しんどかったが，美濃の山「さんのうのこう」へ 8 月に行った。体力が限界であかんなあと思った。アルコールをやめ，体重は 74kg から 63kg

ヘシフトダウンし、ウエストが 80cm をきった。初登山は愛宕山に登った。山を楽しみ、いつまで行けるかわからないが、頑張りたい。

(和田) 集会要員となった。家の周りを 1 時間半歩いている。最近、歩くのが辛くなった。渡辺整形外科に行っている。当面、日に 2 回りハビリしている。近いうちに、手術を考えている。山には参加できないが、元気なので、一日でも長生きできるように、体が動く限り、動きまわりたい。

(鷺見) 84 歳になった。23 歳で京交山岳部に入れていただき、この席にすることが素晴らしい。シニアスキークラブに入っていて、オフシーズンに体を鍛えるため、月 2 回ハイキング程度の山に登っている。毎日、太極拳にのめり込んでいる。そんな私をよろしく。

(吉田) 夏から山を遠ざけている。心臓がパクパクしている。今月オペする。不整脈、心房細動で困っている。車が好きなので、1 日 200~300km を運転することは問題ない。カメラ、ドライブが好きで、車で行ける山ばかりである。医者からオペが済んだ後、スキーに行くことが可能であると聞いている。おはようと日が出て、山で清々しい朝を迎えたい。山に行く行動力、自分で自分を治癒する気持ちが大事である。元気に帰ってきたい。

(小森) 今年、78 歳になる。かなり衰え、下りが大変である。歩こう会に入っていて、無理せず、歩くだけ歩こうと思う。麻雀は現役である。今年、どっかで、皆さんと登りたい。あまり例会に参加できないが、適当にやらしてもらおう。

(森本) 87 歳を迎えた。妻の具合が悪く、行けないことが多いかもしれないが、できるだけ例会に参加していきたい。

(松田) 今年は、一山でも多く登りたい。部報発行は、井戸さんのおかげで、期限に間に合っている。過去のデータをいただき、ホームページを充実していきたい。

(清水) 両親の介護が終わった。昨年は夏山合宿に参加できた。10 年ほど前に故渡辺さんと吉田さん、室ヤン、松浦健ちゃんと列車で表銀座に行った。そのときは、なんともなかったが、昨年の表銀座は大変しんどかった。酒を控えて、トレーニングして、山登りに備えたい。

《新入部員募集中》

平成 31 年 3 月 1 日

京都市右京区太秦下刑部町 1 8

京都市交通局内

京 交 山 岳 部

<http://kkmc.web6.jp>